



デニスコナーカップレース
TRSクラス優勝した セレスティーン
(写真は西浦マーク回航)

目次	行事予定
表紙 セレスティーン、デニスTRS優勝 P 2 チャンピオンシップアルミスV優勝記 P 3 各艇コメント P 4 合同レース成績表 P 5 デニスコナーTRS優勝記 P 6 デニスコナー成績表	11月11日 スモールレース最終 (日程変更) 11月18日 MCC・LMYC合同レース 11月23-25日 JSAFチャンピオンシップ 12月8日 MCC年末パーティ

秋のチャンピオンシップレース

アルミスV 伊藤

今年は4月ポイントレースの優勝からはじまり、既に3勝をしているが、メンバーの誰もが年間優勝は全く意識せずできたことが良かったのかな。

今回は10名という大人数で挑む。普段こんなに集まったこと無いのに珍しい。
朝、ハーバーに来たときはあまり風がなかったが、沖に出るうちに風も上がってきて10名がちょうど良いと思ひ始める。

◆第1レース（4レグ）◆

ジェノアをセットし、まあまあのスタートで上マークへ向かう。
ヒールも10名のおかげでうまく押さえ込み推進力へと変わっていい感じ。
うまくヘッダーもつかみ、上マークへ順調にアプローチ。
サイドマークヘスピンで向かい、ジャイブも珍しく一発で決まり、
ほどのの出来具合でフィニッシュ。

第1レース：3位



◆第2レース（5レグ）◆

第1レース時より風が上がってきたためNo.3をセット。
スタートが一番上からアプローチ、JUSTの嫌な風をもらったためすぐにタック。
スピンランもスムーズに、ジャイブも失敗なくクリアし、風のシフトもうまく捕らえ、途中風が落ちたので、
ジェノアへ変更するのも考えたが、トラブルで艇速が落ちるのを恐れそのままNo.3で継続。

第2レース：1位

◆まとめ◆

風の強さと、クルーの人数のバランスが非常に良く、上り角度、スピード共に船のポテンシャルを最大限に引き出す事ができたレースでした。
セールもそろそろ替え時かな…

来月はいよいよ今期最後のレースです。この調子を維持して望みたいと思います。
よろしくお願い致します。

10月合同レース(スモール) はやぶさ 参戦記

石 原

全員66才以上のシルバーチームはやぶさです。
レースの二日前には苦手なスピンの練習？をして臨みました。
今回のレースはMCCとLMYCとの合同レースでスモールクラスも含まれている。
22艇参加のレースであったがMCCのスモールははやぶさの一艇だけ。
スモールクラス同点一位のハニービーとジュノーは参加しないとのこと。
ということは参加して完走すれば一位ということです。一位の点数稼げば
年間優勝が狙えそう、そんな状況の中でとにかく参加した。
参加艇は三河湾の名だたるレーサーばかりでちょっと腰が引ける。
おまけに北西の風が7メートルほど、はやぶさには結構きつい風。
第一レースは三角コースだ、スピンの場面もあるだろうがスピンは揚げられるだろうか。



MCC海のたより11月号・MCC海のたより11月号・MCC海のたより11月号

10:30 スタート レース艇に挟まれながらもそこそこのいいスタートが切れたと思う？
今回のレースで一番の問題はスピンよりタックがスムーズに出来ないことでした。
体重移動が思うように出来ない、はっきり言うとみんな体が石のようになって動かない。
タックは極力少なくして長くコースを引くことにした。
大トラブル発生、スピンハリヤードが抜けた、スピンは揚げられない、これでさっぱりした。
もっとも、揚げない方が正解だったであろう、観音開きで走る。
タイムリミットにならずに完走が目標です。
トップフィニッシュ艇に遅れること 22 分で第一レースのホーン聴いた。



第二レースは 12:00 スタート、ゆっくりと食事出来ない。
第一レースより風が上がっていた。
NO1 のままスタートで大失敗、オーバーセールで走れたものではない。
スタート直後にジブを替えるが、これに時間がかかってしまった。
まあいいか、戦うライバル艇がいるわけでもなし、トラブルなく完走することに徹する。
今日の風で2レースはきつかったが、点数は稼げた。これで年間総合優勝をほぼ手中にできた。

10月MCCLレース各艇コメント

アルミス

3カ月連続の優勝、これまでのアルミスで初めての事です。ありがとうございます。
風が上がるということで、メンバー10人だったことが大きかったと思います。
第一レース、ジブシートにトラブルがありスタート後、即タック岸側へ向けました。そこで岸側が有利であることを確信でき、第二レースもその方針で良い成績をとることができました。



SUPER WAVE VI

今日は7人乗船でしたが2人の方がまだクルーザーになれてなくて、それと強風とでレース中はトラブル続きで罵声が飛び交っていました。でもなんだかんだ言いながら2位が取れてよかったです。今年はとにかく2位ばかりで中々トップが取れず今年は2位の年かなと思っています。

ランナー

スタートが2回ともうまくいったのはよかった。走るはよかったが、2レース目の1上マークでメルブルーがいたのでタックできずかなり遅れた。またスピンのジャイブ時にスピンシートが飛んでいきバタバタしたが、全日本大会の良い練習ができました。ありがとうございました。



ホーネット

ホーネットメンバーは3人、VIKING 本間さん、BEBE 都築さん、小林さんに乗っていただき何とかレースの形になった。秋らしく北北西、15ノット、6人ではややハードでスピンアップやダウン等の動作をするのが精一杯。アルミスやスーパーウェーブには走りそのものでも勝てなかった。セールの選択も難しかったが……。コンディションが悪くてもそれなりに走ることができるように……。というのが反省点。

オテッセイ

今日はスタート前から5位のポイントが確保できるということで大変ありがたいレースでした。第2レースではヒヤッとすることもありましたし、スピンハリがキンクして降ろせなくなるトラブルに見舞われ大変な思いもしましたが走りきれて幸いでした。



コメント	10月21日、予想に反し朝から5m以上の北西風が吹いている。 今日の参加は年間優勝を決めたいアルミス、対抗するスーパーウェーブ始めランナー、ホーネット、オデッセイの4艇とスモールのはやぶさ 第1レース、風も上がり7-8mに、セール選択に迷うところだ、要員数を確保したランナーはNo1で走りきり良く走った。 第2レースは予定通りに12時スタート、やはり一発でスタート、風が少し上がったこともありNo3に変更した艇が多い。 アルミスも乗員数を確保し時折10mを越す風の中をNo3で雪辱を果たした。 MCCは3-1のアルミス、2-2でスーパーウェーブ、1-4のランナーでした。結果アルミスの年間総合も決定しました。 スモールのはやぶさが頑張り年間優勝をほぼ手にしました。															

					名称		10月合同レース 第1レース				名称		10月合同レース 第2レース					
					コース		S-上-サイド-下-F				コース		S-上-下-上-下-F					
					距離		3.4 マイル 1				距離		6.5 マイル 1.3					
					風速		5~9m				風速		5~9m					
					スタート		10:30:00				スタート		12:00:00					
							(B)	(A*B)	順位			(B)	(A*B)	順位			合計	総合
セールNo	艇 名	TYPE	所属	MRC	到着時刻	着順	所要時間	修正時間	得点	到着時刻	着順	所要時間	修正時間	得点	得点	順位		
4004	Paraphrenian	First 40.7	LMYC	1.064	11:04:28	2	0:34:28	0:36:40	1	13:02:03	4	1:02:03	1:06:01	1	2	1		
68	Sparky Racing	Melges24	LMYC	1.035	11:07:41	5	0:37:41	0:39:00	4	13:05:11	6	1:05:11	1:07:28	2	6	2		
4774	Armis 5	J/V9.6CR	MCC	1.012	11:09:25	7	0:39:25	0:39:53	8	13:06:55	8	1:06:55	1:07:43	3	11	3		
5550	Super Wave 6	Slot 31	MCC	0.990	11:10:08	8	0:40:08	0:39:44	7	13:09:20	14	1:09:20	1:08:38	5	12	4		
3687	Runner II	Yamaha 30SII	MCC	0.930	11:11:41	11	0:41:41	0:38:46	3	13:15:32	17	1:15:32	1:10:15	11	14	5		
5363	Just Eight	Mumm 36	0	1.085	11:06:33	3	0:36:33	0:39:39	6	13:04:30	5	1:04:30	1:09:59	10	16	6		
5791	Hornet	Seam 31	MCC	1.011	11:11:08	10	0:41:08	0:41:35	9	13:08:35	11	1:08:35	1:09:20	7	16	7		
5830	Sea Falcon	Yamaha 33S(TR)	LMYC	1.038	11:07:57	6	0:37:57	0:39:24	5	13:09:15	13	1:09:15	1:11:53	15	20	8		
4710	Grace	J24	LMYC	0.895	11:17:49	18	0:47:49	0:42:48	15	13:18:08	21	1:18:08	1:09:56	9	24	9		
5503	Gust	Ker40	LMYC	1.192	11:01:08	1	0:31:08	0:37:07	2	0:00:00	1	DNS	DNS	23	25	10		
4135	Danryu 2	Yamaha 33S	LMYC	1.037	11:10:47	9	0:40:47	0:42:18	12	13:07:46	10	1:07:46	1:10:16	13	25	11		
5785	Perche	1D 35	LMYC	1.124	11:07:26	4	0:37:26	0:42:05	10	13:06:03	7	1:06:03	1:14:14	19	29	12		
2500	Horizon	Yokoyama 30R	LMYC	0.955	11:14:05	13	0:44:05	0:42:06	11	13:16:30	20	1:16:30	1:13:03	18	29	13		
5841	Roku 3	Seam 31	LMYC	1.012	11:11:55	12	0:41:55	0:42:25	13	13:11:57	16	1:11:57	1:12:49	17	30	14		
6311	Mer Bleue V	Finn Gulf 33	LMYC	0.944	11:16:20	14	0:46:20	0:43:44	17	13:15:51	19	1:15:51	1:11:36	14	31	15		
4825.1	Boomerang	J24	LMYC	0.895	11:18:06	19	0:48:06	0:43:03	16	13:20:34	23	1:20:34	1:12:06	16	32	16		
4712	Akkochan	J24	LMYC	0.895	11:17:34	17	0:47:34	0:42:34	14	13:23:40	26	1:23:40	1:14:53	21	35	17		
3	High Spirit	Alerion33 S	LMYC	0.940	11:17:10	15	0:47:10	0:44:20	18	13:19:06	22	1:19:06	1:14:21	20	38	18		
4832	Odyssey	Tsuboi IMS950	MCC	0.980	11:17:21	16	0:47:21	0:46:24	20	13:21:46	24	1:21:46	1:20:08	22	42	19		
6564	HAYABUSA	Far727	SCR	0.861	11:23:35	21	0:53:35	0:46:08	19	13:37:04	27	1:37:04	1:23:34	24	43	20		
6577	Valencia	SALONA34	LMYC	0.950	11:22:29	20	0:52:29	0:49:52	21	0:00:00	1	DNS	DNS	23	44	21		
7	Bell7	Libeccio 26	LMYC	0.867	11:29:31	22	0:59:31	0:51:36	22	0:00:00	1	DNS	DNS	23	45	22		

4774	Armis 5	J/V9.6CR	MCC	1.012	11:09:25	1	0:39:25	0:39:53	3	13:06:55	1	1:06:55	1:07:43	1	4	1		
5550	Super Wave 6	Slot 31	MCC	0.990	11:10:08	2	0:40:08	0:39:44	2	13:09:20	3	1:09:20	1:08:38	2	4	2		
3687	Runner II	Yamaha 30SII	MCC	0.930	11:11:41	4	0:41:41	0:38:46	1	13:15:32	4	1:15:32	1:10:15	4	5	3		
5791	Hornet	Seam 31	MCC	1.011	11:11:08	3	0:41:08	0:41:35	4	13:08:35	2	1:08:35	1:09:20	3	7	4		
4832	Odyssey	Tsuboi IMS950	MCC	0.980	11:17:21	5	0:47:21	0:46:24	5	13:21:46	5	1:21:46	1:20:08	5	10	5		
6564	HAYABUSA	Far727	SCR	0.861	11:23:35	1	0:53:35	0:46:08	1	13:37:04	1	1:37:04	1:23:34	1	2	1		

MCC海のたより11月号・MCC海のたより11月号・MCC海のたより11月号・MCC海のたより11月号

デニスコーナーカップ TRS優勝

セレスティース 加藤

久しぶりにレース報告をさせていただける結果を出せ、大変嬉しくおもっております。今回のレースでは、何故か、我々の希望的観測が全てはまり、我々自身が一番びっくりしております。

何時もながらですが、今回も寄せ集めで何とか6名を集め辛うじてレースに参加、JSAF メンバーの規定で IRC にエントリー出来ず、という状態でした。そこで、最初の希望は「今日は微風のディスタンスコース！」だと良いなと思いながら艇長会議へ……。コース図を見たら西浦沖往復のディスタンス。「とりあえず希望通り！」

「今日はディスタンス。あわてる必要はないので、ゆっくり確実にポジションをこなすようにしよう」と言いながらポジション決めをしながらスタート地点へ。

5分前。「さあー、行くよ！ ミスの無いように行こうね」と気合を入れ直していよいよスタート。長いスタートラインをゆっくり下に流しながら、真ん中下寄りでスタート。リミット側船団の最上の位置で、フレッシュを得て良い走り！スタボーで伸ばしてワンタックで入ろうということになり、全艇の最後にタック。これが功を奏して、微風の中、大型艇に続いて1マーク回航。

スピニアップ！「オー！順調、順調、良い位置にいる。」と思いきや、風向きが怪しいし風も無くなってきてしまった。廻りを見渡すと、ジブにチェンジしている艇もいる。「どうしよう？マークの方角から言ったらジブだよな？」と言いながらも、そのままズルズルとスピンで左海面に落とされていったが、さすがに風向きがグッと変わったところで、ジブアップ！

「今更右に返しても意味がない。このまま伸ばそう！」ということになり、どんどん沖に向かう。ここでまた、根拠の無い希望的観測！「沖の風が良いよ！右の艇は走ってないよ。我々の方がスピード有るよ！このまま最後まで伸ばそう！」「ほら、ベンガルも同じラインで帆走ってる！」と、ワイワイガヤガヤ言いながらも微風の中、真剣に風を取りながら思い切り沖出し。これがまた大正解！タックポイントもバッチリで結果的にはベストなラインを引いたのではないかと思います。

西浦沖のマークも大型艇のスターンを見ながらアプローチ。超レース艇の2艇は別として、後はパラフレ号を先頭に競い合うように回航。寄せ集めメンバーで不安いっぱいだったので、祈るような気持ちで、チョット気合を入れて、「スピニア〜プッ！！」「オー、また上手くいった！」廻りを見渡し「スゲー位置に居るぜ。このまま行ったら優勝じゃねえ？」

「とりあえず、アケア、ケーニッヒだ。落ちてくれー。」「俺達だけに風よ吹け〜！」なんて勝手な事を言いながらも、ここまで来ると、みんな真剣モード。VMGを確認しながら風を当てながら、真剣トリム！すると、どうだろう、全く根拠の無い希望的観測が現実。2艇が止まっている。どんどん差が付いていく。「俺達って凄いかあ？」「何が凄い？念力？」「違うよ、腕、腕！」なんて言いながらも、顔は益々真剣モード！

しまった！帆走禁止区域が目の前。「ジャイブ、ジャイブだよ！大至急準備！」「はい！ジャ〜イブ！トリム宜しくっ！」「オー、また上手くいったよ！今までノーミスで来てるよ」「あと少し頑張るよ！」ここでのミスは許されないという思いからか、皆の顔が益々真剣。

んん〜？このまま行くとパラフレとミート？しかも、艇速は我々の方が有るような感じ。「パラフレ、何かトラブル？それとも俺達すごい？」なんて言いながら、艇を進めると、やっぱりパラフレの前を切る。一番驚いたのは我々ですが、実に気持ちが良い！この後のジャイブポイントも希望的観測がピッタリ。ジャイブ一発。ゴールにまっしぐらでした。

スピードにも乗って「よく帆走ってるよね！ミドルの時に金掛けた船底のせいかな？腕上げたのか？」とか言いながら、4着フィニッシュ。奇跡は起きました。前に入ったのは、ベンガル、ガスト、ジャスト、「もしかして優勝？多分勝ったよ！」なんて言ってたんですが、本当に優勝でした。実に気持ちいい風でした。

MCC海のたより11月号・MCC海のたより11月号・MCC海のたより11月号

第23回デニスコナーカップヨットレース 結果

2012/10/14

スタート 10 0 0

IRC部門												
部門	セー ル No.	艇 名	艇 種	TCC	フリート	オーナー	時	分	秒	所要秒	修正秒	順位
IRC	JPN 4825	Boomerang	J/24	0.895	ラグーナフリート	沢田 一彦	13	28	57	12537	11221	1
IRC	JPN 5841	Roku 3	Seam 31	1.012	ラグーナフリート	堀田 聖司	13	14	37	11677	11817	2
IRC	JPN 5363	Just Eight	Farr 36	1.085	幡豆フリート	堀田 和正	13	2	34	10954	11885	3
IRC	JPN 5055	Narumi	Yamaha 33 S	1.043	幡豆フリート	小池 正明	13	13	38	11618	12118	4
IRC	JPN 4004	Paraphrenian	First 40.7	1.063	ラグーナフリート	荻須 文一	13	11	17	11477	12200	5
IRC	JPN 6379	Joker II	Seam 33	1.045	ラグーナフリート	稲垣 靖	13	16	50	11810	12341	6
IRC	JPN 5503	Gust	Ker 40	1.192	ラグーナフリート	青山 耕三	12	56	51	10611	12648	7
IRC	JPN 4321	Benga 7	Humphreys 54	1.386	ラグーナフリート	邨瀬 愛彦	12	38	59	9539	13221	8
IRC	JPN 5933	Dancing Beans III	Seam 31	1.013	三河湾フリート	安田 貴弘				DNC	DNC	DNC
IRC	JPN 5791	Hornet	Seam 31	1.011	三河湾フリート	中村 孝				OCS	OCS	OCS
IRC	JPN 5830	Sea Falcon II	Yamaha 33S TR	1.038	ラグーナフリート	奥井 光明				OCS	OCS	OCS

TRS部門												
部門	セー ル No.	艇 名	艇 種	TRS	フリート	オーナー	時	分	秒	所要秒	修正秒	順位
TRS	JPN 3173	C'elestine	Seam 31-2	100.1	御津フリート	加藤 誠	13	7	30	11250	11239	1
TRS	JPN 3833	Blue Shark	Yamaha 31S-LTD	105.5	武豊フリート	坂本 欽吾	13	20	40	12040	11412	2
TRS	JPN 5650	Konig	J/V 9.6 CR	98.5	三河湾フリート	渡辺 祐介	13	10	45	11445	11619	3
TRS	JPN 4082	TLK Boomerang	J/24	112.5	ラグーナフリート	沢田 一彦	13	37	52	13072	11620	4
TRS	JPN 3687	Runner II	Yamaha 3 OS	107.3	三河湾フリート	北河 英明	13	29	10	12550	11696	5
TRS	JPN 5619	Akea	J/V 9.6 CR	100.2	碧南フリート	青山 秋成	13	15	47	11747	11724	6
TRS	JPN 6155	Annex V	First 36.7	99.0	幡豆フリート	犬飼 秀夫	13	31	59	12719	12847	7
TRS	JPN 4135	Danryu 2	Yamaha 33 S	96.4	ラグーナフリート	日置 敏博	13	28	55	12535	13003	8
TRS	JPN 2321	Mistral4	Yamaha 31 S	105.5	鬼崎フリート	吉村 政治	13	50	12	13812	13092	9
TRS	JPN 4774	Armis 5	J/V 9.6 CR	100.6	三河湾フリート	稲垣 錦一				DSQ	DSQ	DSQ